

安心して暮らせる街づくりを

個人質問

日本共産党

丸山

わき子



「国道・県道整備について」

問

国道の歩道の段差解消、八街十字路の右折改良の見通しは如何か。また、県道神門線・横芝線・川上線の歩道整備は休止状態であるが、市内の県道の今後の整備計画を伺う。

市長

国道409号の段差の解消については、道路側溝も含めて、改修が必要な箇所が多く、八街十字路の改良についても非常に難しいものと思います。県道の歩道整備について、県は千葉八街横芝線の八街い地先、延長1千200メートル、東金山田台線の山田台地先570メートルの2カ所を、平成25年度完成を目指しております。

問

市道整備について全市的な実施整備計画を作るべきだが如何か。

市長

国の社会資本整備交付金事業等を活用しながら、中長期的に整備を図っていきたいと考えています。

再質問

八街市の道路改良率は

24・4％、県下市町村道は56％。県平均の2分の1にとどまっている。また、市の土木費は、平成19年度との比較では、2分の1に削減されている。市長は道路の整備の公約を掲げており、明確な整備目標と財源確保で積極的な道路整備を行っていくべきであるが如何か。

市長

交通量調査で、渋滞箇所をピックアップし、中長期的に整備計画を図っていきます。

「介護保険制度の充実について」

介護保険制度が施行されて10年。「保険あつて介護なし」ともいべき、さまざまな問題が表面化している。この間の制度は、市民にとってどうであったのか明確にし、第5期介護保険制度が、安心して利用できる制度となるよう取り組みを求めるものである。この

市長

間の保険料と滞納状況の推移を伺う。

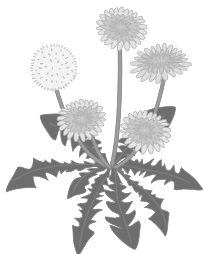
介護保険料については導入時7千700円の基準額が、現在4万6千700円に。保険料の滞納状況は平成13年度の滞納者数328人、滞納額674万9千900円が、平成21年度では滞納者数1千226人、滞納額2千966万9千200円になっております。

問

特養老人ホームへの待機者は、現在150名にもなっている。増設についての考えを伺う。

市長

平成23年5月に30床の増床整備を進めており、平成24年度からの第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画において、80床の施設整備の協議を進めております。



くらしを守る国保に

個人質問

日本共産党

京増

藤江



「国民健康保険について」

問

日本共産党が実施したアンケートで、64・2％の人が国保税の引き下げを求めている。八街市の国保税は、30代の夫婦と子ども2人の4人家族で年間所得が200万円の場合、29万2千500円で所得の約14・6％。40代では33万1千200円で約16・6％を占めている。

八街市は国保会計に一般会計から繰り入れしてきたが、20年度以降は繰り入れしていない。国保税引き下げのために一般会計から繰り入れを求めるが如何か。

市長

本市の国保会計は、平成21年度決算で歳入不足となり、また、平成22年度は国保税調定額が前年度より減少しましたが、医療給付費等の歳出は増加傾向で、前年度以上にひっ迫した財政状況です。一般会計からの繰り入れは、国保加入者以外の方が運営費の一部を負担するた

再質問

所得が200

八街市では、7割以下に下がっている。引き下げを求めるが如何か。

市長

一般会計から繰り入れをせず、税収の確保、医療費の抑制に努め、健全な財政運営をしていきたいと思ひます。

問

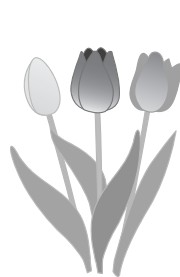
1984年には、医療給付に対する国庫負担率は約50％だったが、現在は約24％である。国庫負担を早急に元に戻すよう政府に求めるべきであるが如何か。

市長

国民健康保険運営のために、国等の補助制度の充実が不可欠であり、今以上に財政上の措置を講じるよう国等に要望したいと考えています。

再質問

病院窓口で医療費全額を払う資格証明



「教育の充実について」

問

家庭訪問専門員を今年度は1人増員だが、様々な問題にきめ細やかに対応のため、各小学校区に配置を求めるが如何か。

教育長

学校教育相談員の効果的な配置も含め、不登校児童・生徒の解消に向けて努力していきます。